



ほけんだより 9月号

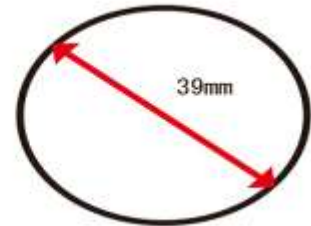
社会福祉法人
伊東つくし会
ちゅうりっぷ保育園
2021年9月

まだ日中は暑い日が続いていますね。夏の疲れが出やすくなる時期です。8月中旬頃から熱、咳、鼻水の症状でお休みする子が多くみられました。コロナ禍でストレスもとても多いことと思いますが、しっかり食事をして、十分に睡眠をとり、残暑を元気に過ごしましょう。

家の中の事故を防ぎましょう

子どもにとって安心して過ごせる家の中が、じつは事故の危険の高い場所だということをご存じでしょうか？ **0~6歳の子どもの事故の約40%は、家の中で起こっています。**

家の中で起こる事故はさまざまですが、特に命にかかわるのが、窒息です。0歳児が圧倒的に多いものの、1歳児、2歳児でもゼロではありません。家の中を安全・安心な場所にするために、もう一度チェックしてください。



小さいものはしっかり管理

3歳の子どもの口の大きさは約4cm。これより小さなものは、子どもの手の届かないところに保管しましょう。ボタン電池、ナッツ類、たばこ、薬など、身近なものでも飲み込むと危険なものはたくさんあります。

リビングなど



ソファやベビーベッドから落ちたり、たばこを飲み込んだりといった事故がよくあります。

キッチン



炊飯器や電気ポットなど、調理器具によるやけどが多い場所。

浴室



残り湯に落ちる、入浴中にちょっと目を離したすきにおぼれるなど、水の事故の危険があります。

ベランダ



台などによって手すりを越える事故が、3歳以降急増します。危険なものがないかチェックしましょう。

保護者の皆さまには日頃より、感染症予防対策にご協力ありがとうございます。まだ市内でも新型コロナウイルス感染者が減らない状態です。引き続き感染予防・拡大防止にご協力をお願いします。

- ・発熱した場合は解熱（平熱）後、24時間自宅で過ごしてから登園してください。
- ・コロナ検査を受ける時、受けた時にはお知らせください。
- ・同居する方に具合の悪い人がいる時には、送迎を玄関外で対応させていただきます。
- ・玄関を入る前に、アルコールで手指の消毒をお願いします。

8月の
感染症
ありませ
んでした